

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 人口推計と市の将来像について (30分)</p> <p>少子高齢化社会と言われて久しくなりますが、その波は留まることなく年々加速しています。それに併せて、人口減少社会も押し寄せています。本市では、第6次鶴ヶ島市総合計画の3つの重点戦略に基づき市の将来像「しあわせ共感 安心のまち」の実現に向けて各施策が繰り広げられており、今日の社会現象に対応するため様々な方策に取り組んでいることは承知しております。しかしながら、将来を見据えたとき、さらなる手立てが自治体としての明暗を分けるのではないかとの思いから、以下質問します。</p> <p>(1) 市民の年齢構成について (2) 転入・転出について (3) 出生数について (4) 人口ビジョンで見る人口の動向と将来展望について (5) 若者に向けた取組について (6) 子育て世代に向けた取組について (7) 市民全体に向けた取組について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p>2 デジタル教科書について (15分)</p> <p>GIGAスクール構想により、ほぼ全ての自治体で児童・生徒一人1台の端末機器が導入されました。まだ1年余りしか経過しておりませんが、授業における活用方法、子どもたちの反応や健康面、教職員体制、オンライン授業体制など、様々な課題も見えてきました。また、学校間格差も懸念されております。</p> <p>もちろん、教育教材として素晴らしい成果もあり、今後ともいかにして子どもたちの学力向上に結び付け、人間形成に役立てていくことがもっとも重要なことと思っています。</p> <p>さて、文部科学省では2024年からデジタル教科書の本格導入に向けて議論が進められております。そこで、デジタル教科書の本格導入についての教育委員会の考え方について質問します。</p> <p>(1) これまでの端末導入でのメリット・デメリットは。 (2) デジタル教科書における考えられる利点と課題について (3) デジタル教科書導入についての考え方について</p>	<p>教育委員会教育長</p>